

(別紙4(2))

事業所名： グループホーム喜楽里

目標達成計画

作成日： 令和4年3月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災や地震、水害などの災害時、どのような時(季節・時間帯)にも利用者が避難できる方法を全職員が身につけ対応できるような訓練が必要である。	どのような時間帯でも災害に応じて安全に避難できる体制と実践的な訓練を行い対応を身につける。	防災グッズの点検と確認	1ヶ月
				水害を想定した垂直避難訓練 ・協力体制(職員・近隣) ・利用者の移動 ・衛生管理	6ヶ月
				備蓄品を使用した炊き出し訓練	6ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。